



環境への放出を避けること。  
 飲食または喫煙をしないこと。取り扱い後はよく手を洗うこと。  
 必要に応じて個人用保護具を使用すること。  
 蒸気の吸入を避けること。

[応急措置]

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。医師に連絡すること。  
 気分が悪い場合：医師の診断を受けること。  
 暴露または暴露の懸念のある場合：医師の診断を受けること。

[保管]

施錠して保管すること。  
 遮光し、-20℃程度で清浄な場所に保存すること。

[廃棄]

内容物/容器を適切な焼却炉で焼却するか都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

上記で記載が無い危険有害性は分類対象外または分類できない。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 単一製品
化学名又は一般名	: ブロモジクロロメタン
化学特性	: $\text{BrCHCl}_2$
分子量	: 163.83
CAS 番号	: 75-27-4
含有量	: 99.93 %
官報公示整理番号(化審法)	: -
官報公示整理番号(安衛法)	: -

### 4. 応急措置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努める。医師の診断を受ける。必要に応じて、人口呼吸や酸素吸入を行う。
皮膚に付着した場合	: 清浄な水で十分に洗い流す。症状がでた場合には、必要に応じて医師の診断を受ける。
眼に入った場合	: 清浄な水で十分に洗い流す。医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 水でよく口の中を洗浄し、吐き出させる。医師に連絡する。
応急処置をする者の保護	: 個人用保護具を着用すること。

### 5. 火災時の措置

消火剤	: 通常の手扱いは不燃性である。周辺火災用消火剤を使用する。
火災時の特有危険有害性	: 火災時に刺激性もしくは有毒なヒューム（またはガス）が発生することがある。
特有の消火方法	: 移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合

消火を行う者の保護 : には周辺を水噴霧で冷却する。  
: 防火服、空気呼吸器等の保護具を使用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。

保護具及び緊急時措置 : 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入したりしないようにする。

環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。

回収、中和 : 漏出した液は、ウエス、雑巾または土砂等に吸着させて空容器に回収し、完全に拭き取る。

二次災害の防止策 : 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策 : 地下への浸透が防止できる床面で貯蔵すること。  
みだりに蒸気を発生させないこと。

局所排気・全体換気 : 屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。

安全取扱注意事項 : 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。  
使用後は容器を密閉する。  
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。  
指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。  
取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。  
適切な保護具を着用する。

### 保管

適切な保管条件 : 施錠して保管すること。  
遮光し、-20℃程度で清浄な場所に保存すること。  
酸化剤並びに酸化性の強い物質との保管は避ける。

安全な容器包装材料 : ガラス

※標準物質としての適切な保管条件、使用に関する注意事項については、認証書を参照のこと。

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 管理濃度

設定されていない

### 許容濃度

・ACGIH TLV-TWA : 設定されていない

- ・日本産業衛生学会勧告値 : 設定されていない
  - ・OSHA PEL TWA : 設定されていない
- 設備対策
- 換気・排気 : 局所排気装置又は全体換気装置。
  - 安全管理・ガスの検知 : 測定器、検知管。
  - 貯蔵上の注意 : -
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : 有機ガス用防毒マスク、空気呼吸器。
  - 手の保護具 : 不浸透性保護手袋。
  - 目の保護具 : 安全ゴーグル。
  - 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣、顔面シールド、長袖作業衣。
- 衛生対策
- マスク等の吸着剤の交換は定期または使用の都度行う。

## 9. 物理的及び化学的性質

- ・外観 : 液体
- ・色 : 無色透明
- ・臭い : 特異臭
- ・pH : データなし
- ・融点 : -51.7℃
- ・沸点 : 約 90℃
- ・引火点 : データなし
- ・爆発範囲 : データなし
- ・蒸気圧 : データなし
- ・相対蒸気密度(空気 = 1) : データなし
- ・比重又は嵩比重 : 1.971(25℃)
- ・溶解度 : 水に難溶(0.6735 g/100ml), アルコール、エーテル等各種有機溶剤と混和。
- ・n-オクタノール／  
水分配係数 (log Po/w) : データなし
- ・自然発火温度 : データなし
- ・分解温度 : データなし
- ・燃焼性 : データなし

## 10. 安定性及び反応性

- ◇安定性
  - ・光により変質する。
- ◇反応性
  - ・データなし
- ◇危険有害反応性
  - ・データなし
- ◇避けるべき条件

- ・日光、熱。
- ◇混触危険物質
  - ・データなし
- ◇危険有害な分解生成物
  - ・一酸化炭素、ハロゲン化物。

## 11. 有害性情報

急性毒性	<p>経口 ラット LD50 : 430 mg/kg (RTECS)</p> <p>経口 マウス LD50 : 450 mg/kg (RTECS)</p> <p>吸入 ラット TCLo : 100 ppm/4H (RTECS)</p> <p>経口 ラット LD50値 : 916 mg/kg (IARC 52, 1992、NTP TR 321, 1987、ATSDR, 1989)</p> <p>651 mg/kg (IARC 52, 1992)</p> <p>430 mg/kg (ATSDR, 1989)</p>
発がん性	<p>ヒトに発がん性が予想される化学品 (NTP:グループ b, IARC:グループ 2B, 日本産業衛生学会:グループ 2B, EPA:グループ B2)</p> <p>IARC でグループ 2B (IARC 71, 1999)、日本産業衛生学会で 2B (産衛学会勧告, 2005)、EPA で 1993 年に B2 (IRIS, 2006)、NTP で R (NTP RoC 11th, 2005) に分類されている。</p>
特定標的臓器／全身毒性 (反復暴露)	<p>ラットおよびマウスを用いた長期経口投与試験において肝細胞の脂肪変化などの肝臓への影響および尿細管変性などの腎臓への影響が区分 2 のガイダンス値範囲の投与量で認められたとの記述 (IARC 71 (1999)、ATSDR (1989)、IRIS (2006)、NTP TR 321 (1987) および NTP DB (2006))、ならびにマウスを用いた経口投与試験において甲状腺濾胞細胞の過形成が区分 2 のガイダンス値範囲の投与量で認められたとの記述 (NTP TR 321 (1987) および IRIS (2006)) がある。</p>

## 12. 環境影響情報

- 生態毒性
  - ・藻類(セレナストラム): 72時間 ErC50 = 12mg/L (環境省生態影響試験、1995)。
- 分解性・濃縮性
  - ・データなし
- 生体蓄積性
  - ・データなし
- 土壌中への移動性
  - ・データなし
- オゾン層への有害性
  - ・データなし

## 13. 廃棄上の注意

- ・アフタバナーおよびスクラバーを具備した焼却炉の中で焼却する。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号	: 2810
国連分類	: クラス 6.1 (毒物類)
品名	: その他の毒物(有機物、液体、他の危険性を有しないもの)
容器等級	: PG III
ICAO/IATA	: クラス6 等級 III
海洋汚染物質	: 該当なし
注意事項	: 直射日光を避け、落下、転倒等による漏洩及び火気に十分注意し、-20 °C程度で慎重に運搬する。

---

## 15. 適用法令

### ◇労働安全衛生法

- ・ 施行令第 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物 No. 501
- ・ 施行令第 18 条 名称等を表示すべき有害物

### ◇船舶安全法

- ・ 毒物類

### ◇特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

- ・ 第一種指定化学物質 No. 381

---

## 16. その他の情報

### その他

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、全ての情報を網羅しているわけではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供を目的としており、取扱い上のいかなる保証をなすものではありません。